

みんな笑顔まんたん 伴谷東小学校

Tomo style「できた・わかった」を保障するために

Tomo style

友 みんなで学んで
 共 話し合おう・高めあおう
 知 「できた」「わかった」
 灯 「もっと知りたい、やってもたい」

AIやSNSの普及により、知りたいことがすぐにわかる時代、自分の考えをすぐに発信できる時代に突入しています。そんな時代においては、「生身の人と人の関わり合い、話し合い」を通じた、人とかかわりによってしか出せない「答え」や「実感」、「感動」というものが、逆に貴重な時代にもなってきました。そして多様な学び方が広がっている今、学校教育の「いろんな考えを持った友だちや教師とともに、意見や考えを交わしながら学びを深められる」というよさを生かし、子どもたちの学びを確かなものにしていく必要があります。「検索して分かった」ことと、「多くの人と話して分かった」ことには、同じ「わかった」でも違いが生まれます。

今年度は、話し合いを通して、子ども一人にとりの「できた」「わかった」を保障していきたいと思っておりますので、ご家庭でも、「話をしたり、聞いたりする」ことのよさや大切さ、学校の学習で、どのような話し合いをしたかについてお子さんと話していただくと幸いです。

【お知らせとお願い】

本校の校区は、子どもたちの遊び場所が少ないです。そのため、放課後や休日など、学校のグラウンドや遊具、校舎の周りで、自由に遊んでもよいことにしています。ただ、学校施設は公共の施設として、社会教育団体（野球やサッカーのスポーツクラブなど）に有料でグラウンドや体育館を貸し出していることもあります。スポーツクラブ等がグラウンドなどを使っているときは、活動の妨げにならないように、また、安全に気を付けて遊ぶようにしてほしいと思います。

スポーツクラブには、市教育委員会を通して、「学校は地域の児童が遊びに来るところ」「特に伴谷東小学校は地域の児童が安全に遊ぶことのできる貴重な場所であり、学校へきて遊ぶことを推奨しているところ」であることについて、理解して使用するよう連絡をしています。

また、最近グラウンドにお菓子のごみが多く捨てられています。毎日、子どもたちが掃除をして、誰もがきれいに使えるようがんばっています。

それぞれが気持ちよく学校を使えるように、皆さまのご協力をお願いします。